

第 16 回 安佐南区回復期生活期連携推進の会

開催のお知らせ

- 開催日** 平成 26 年 10 月 20 日（月）
- 場 所** 広島市立リハビリテーション病院 2 階研修室
- 時 間** 午後 7 時～
- 内 容** 事例発表「回復期リハビリ後に生活期リハビリを続けることにより、
様々な問題対応に苦慮した事例」
発表者：ケアプランよりしま 介護支援専門員 小林尚子
情報交換会：小グループでの討議

安佐南区回復期生活期連携推進の会とは…

安佐南区のケアマネジャーと回復期の療法士（PT・OT・ST）とが、「顔の見える関係」を築くことを主な目的とした自主勉強会です。私たちは、一人の利用者（患者）様に対して、ケアマネジャーと療法士、MSW が同じ目線で考え、互いの役割に対する理解を深めることで退院後の利用者の生活をより良いものにすることができると考えています。

平成 23 年 4 月に第 1 回が開催され、3 年半が経ちました。回復期だけでなく、生活期の療法士も多数参加しており、相互に情報交換する場となっています。職種や職域を超えて集いあうことで沢山の刺激を受け、ステップアップできます！！どうぞ、一度ご参加ください。

第 13 回の様子



- 回復期の療法士と顔見知りになると、退院前カンファレンスで心強く感じます！
- 生活期の療法士を知っているとサービス担当者会議で話がはずみます！
- ケアマネジャー、社会福祉士と知り合えば、患者様の治療に役立つ情報がゲットできます！

お申し込み・お問い合わせ：

安佐南区回復期生活期連携推進の会 事務局

よりしま内科外科医院 野坂寿子

電話：874-0020 FAX：871-0170

メール：nosaka@yorishima.com

第 16 回 安佐南区回復期生活期連携推進の会 開催のご報告

平成 26 年 10 月 20 日（月）19：00 より 広島市立リハビリテーション病院 2 階研修室

■ 事例発表

「回復期リハビリ後に生活期リハビリを続けることにより、様々な問題対応に苦慮した事例」

演者：ケアプランよりしま 介護支援専門員 小林尚子



【 発表者：小林さんからのご感想 】

職種ごとの異なる立場からの意見や提案を聞くことができ、大変勉強になりました。同じケアマネでも考えが違って、とても参考になる情報を聞けました。今回はじめて事例発表をさせていただきましたが、発表のためにこれまでのことを時系列にまとめる中で、自分が知らなかったことや反省点も見つかり、とても有意義な機会でした。ありがとうございました。

■ 情報交換会

グループディスカッション：小グループに分かれて、事例をもとに意見を交換し合いました。



ご参加いただいた施設（計 19 施設）

広島市立リハビリテーション病院
広島市立自立訓練施設
日比野病院
ぎおん牛田病院
地主クリニック
よりしま内科外科医院
いでしたりハビリステーション&デイ高取
エコール訪問看護ステーション
日本基準寝具 福祉用具貸与事業所
広島都市学園大学

東原・祇園東地域包括支援センター
(居) 医療介護センター
(居) いでしたケアプランセンター
(居) あすか
(居) 川内の里
(居) 協同診療所
(居) 希望の園
(居) ケアプランよりしま
(居) ケアセンター佐々木整形外科

職種数（計 43 名）

医師（1）
看護師（2）
心理療法士（1）
視覚障害生活訓練指導員（1）
理学療法士（7）
作業療法士（7）
言語聴覚士（2）
医療ソーシャルワーカー（5）
包括支援センター社会福祉士（1）
介護支援専門員（14）
福祉用具専門相談員（2）

事例発表頂いた小林さん、ご出席の皆さま、ご協力いただきありがとうございました。アンケートにも沢山のご意見を頂きました。今後の会の参考にさせていただきます。次回またお会いできるのを楽しみにしております。

平成 26 年 10 月 23 日